

わたしの「個別支援計画」

「個別支援会議」

～ 地域で 生活するため～



もくじ
目次

はじめに _____ 2ページ

地域移行イメージ図 _____ 6ページ

1. 「個別支援計画」は、
あなたの希望をかなえるための計画です。

_____ 8ページ

2. 「個別支援計画」を作るときは・・・

_____ 10ページ

3. 「個別支援会議」は、
あなたの希望をかなえるための話し合いです。

_____ 12ページ

4. あなたの希望を「個別支援会議」で、話しましょう！

_____ 14ページ

5. さあ あなたの「個別支援計画」を作りましょう！ 16ページ

練習シート _____ 15~22ページ

個別支援計画表 _____ 23ページ

な
名
まえ
前

はじめに

いま、あなたは、入所施設で生活しています。

これから、あなたは、どこで、どのような生活を、したいですか？

あなたは、・・・

どこで、
だれ
誰と、
なに
何をして、
どのような生活を、するか、
どのような手伝いが、必要か

すべて、自分で決めることができます！

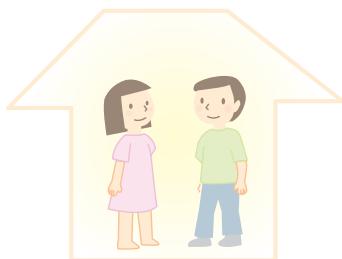


たとえば・・・

どこで す 住むか・・・



だれ す 誰と 住むか・・・



どこで はたらくか・・・

(日中 なに 何をするか・・・)



なに たの 何をして 楽しむか・・・



さき せいかつ ずっと先 どんな生活をするか・・・



「個別支援計画」は、

あなたの 希望を かなえるための 計画です。

「個別支援会議」は、

あなたの 希望を かなえるための 話し合いです。

「個別支援計画」は、

あなたの、希望をかなえるために、

*どのような 方法で進めていくか、

*どのような サービスを利用するか

についての 計画です。



「個別支援会議」は、

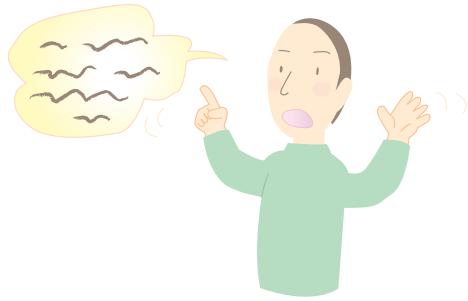
「個別支援計画」を、進めるために、

あなたと、

あなたの支援(手伝い)をする人たちとで、
話し合う会議です。



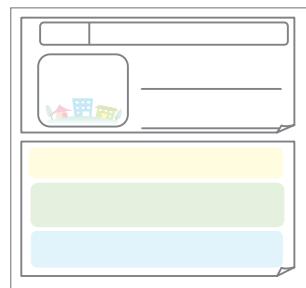
「個別支援計画」を作るときも、
「個別支援会議」に参加するときも、



あなたは、
自分のしたいこと、知りたいこと、
困っていること、手伝ってほしいこと などを、
自分で言うことが、とても大切です。

この本は、
「個別支援計画」と、「個別支援会議」を、知ってもらうために作りました。

あなたの「個別支援計画」を作るために、
あなたが、自分で決めるのを練習する
「練習シート」もついています。



「練習シート」



この本を使って、あなたの「個別支援計画」を作り、
「個別支援会議」で、あなたの希望を伝え、
あなたの希望を、かなえてください。

ちいきいこう 地域移行イメージ図

地域生活を知る

個別支援計画

地域生活を準備する

施設を出て暮らすのは楽しそうだけど、わたしにもできるかなあ? どうすればできるのだろう・・・



地域生活を知る
相談する
地域生活を体験する

相談できるところ

地域移行支援センター

相談支援事業者

障害者就業・生活支援センター

市町村

サービス事業所

日中活動

医療機関

金銭管理

余暇活動・サークル

地域の自治会

地域の相談員

わたしらしい暮らし

~いきいき生活する~

快適な住まい
(グループホーム、ケアホームなど)

相談支援専門員

ピアカウンセラー

友だち

世話人・支援員

か家族

近所のひと

ボランティア

地域のネットワークを作る

障がい者への理解と人権尊重に根ざした

人が人間(ひと)としてくらせる自立支援社会

~第3次大阪府障がい者計画

1. 「個別支援計画」は あなたの希望をかなえるための計画です。

「個別支援計画」は、

あなたの希望を、かなえるための計画です。

地域で生活したいという希望を、

どのようにして進めていくのか、

地域で生活するのに

どのようなサービスが必要かについて、

書いてあります。



あなたの「個別支援計画」には、

あなたの希望をかなえるために、

入所施設や 相談支援事業者、市町村などが、

どのような支援（手伝い）をするかについて、

書いてあるので、とても重要です。

施設には、サービス管理責任者という人がいます。

施設では、「個別支援計画」は、サービス管理責任者などが、

あなたと話し合って作ります。

あなたの住みたい地域が決まったら、

地域の相談支援事業者などの相談支援員も、

「個別支援計画」を作るのを、手伝ってくれます。

「個別支援計画」は、

あなたと、
施設や、
あなたが住みたいと思う地域の相談支援事業者、
市町村、
サービス事業所などとの、
「約束」です。



あなたが、
「個別支援計画」を、
あなたと、
一緒に計画を作った人たちとで話し合って、
か
変えることができます。

「個別支援計画」は、

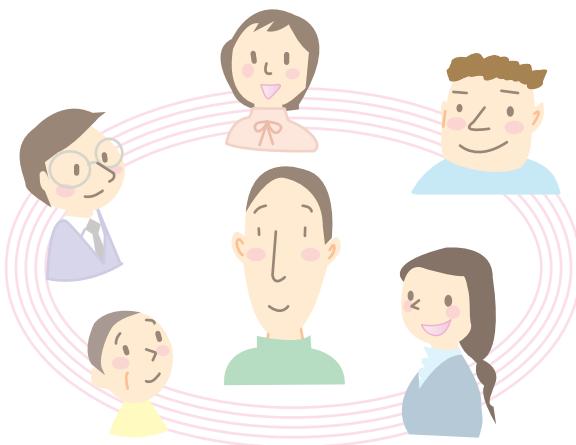
あなたが、
か
あなたが、
おも
わななければ、あなた以外の人が、勝手に
いがい
ひと
かって
か
はな
あ
變えることはできません。

2. 「個別支援計画」を作るときは・・・

「個別支援計画」を作るときは、
自分の生活を決めるのに役に立つ情報を、
あなたの支援（手伝い）をする人に、
あなたがわかる方法で、
わかりやすく、説明してもらいましょう。



今 あなたが生活している施設の職員や、
あなたが住みたいと思う地域の相談支援員は、
あなたが自分で決めるのを、手伝ってくれます。



説明を聞くだけでは、わからなければ、
実際に体験してみると、よくわかります。

たくさん的情報を知れば知るほど、
今よりもっと、
自分のしたいこと、知りたいこと、
困っていること、手伝ってほしいこと などを、
自分で言うことが、できるようになります。



あなたは、
得意なことはたくさんあるし、
自分の生活について、
たくさんのおもいを持っているでしょう。

自信を持って、
自分のしたいこと、知りたいこと
困っていること、手伝ってほしいこと などを、
自分で言いましょう！

3. 「個別支援会議」は・・・

「個別支援会議」は、

「個別支援計画」を、

進めていくために、

あなたと、支援（手伝い）をする人たちが、
一緒に話し合う会議です。



できあがった「個別支援計画」を、進めていくために、

あなたと、

施設の職員や、

地域の相談支援事業者などの相談支援員、

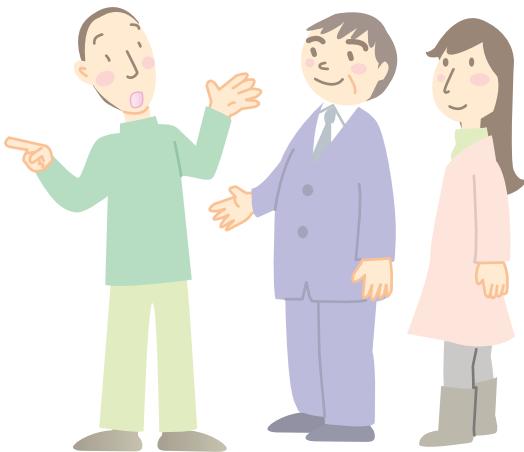
市町村の担当者などが、

あなたの意見を聞きながら、

計画を進めていく方法を話し合います。

その話し合いが、「個別支援会議」です。

施設や相談支援事業者は、
あなたが集まってほしいと
思う人たちに、
話し合い（「個別支援会議」）に、
出席するよう連絡してくれます。



「個別支援会議」で話し合い、
あなたの「個別支援計画」の内容が
あなたの希望にあっていれば、
あなたは、「個別支援計画」に、
署名します。



署名=書類に書かれた内容を認めますというしに、
書類にあなたの名前を書くこと

4. あなたの希望を「個別支援会議」で、話しましょう！

「個別支援会議」に出席する前に、

もう一度、

あなたの希望や、夢について、

そして、

希望や夢をかなえるために必要な支援（手伝い）、

について、考えてみましょう。



「個別支援会議」に出席する前に、

* あなたの「個別支援計画」に書いてある内容を、確認しましょう。

* よくわからないことがあれば、

「個別支援計画」を一緒に作った人や、

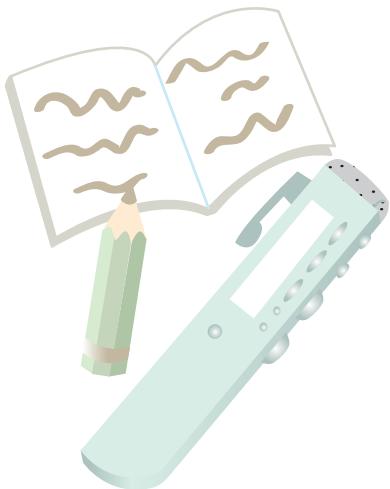
あなたが一番話しやすい人に、

説明してもらいましょう。



「個別支援会議」で大切なのは、あなたがしたいことを、

自分で言うことです。



「個別支援会議」で、発言するために、

- * 話す練習をしましょう。
- * 緊張して話せなかったり、
わすれてしまったりするようなら、
あなたの希望や、してほしいことを、
録音していくこともできます。

話すことが苦手な人は、
「個別支援会議」で、
あなたの希望や、
してほしいことを書いたリストを渡したり、
録音を聞いてもらったりしましょう。

「個別支援会議」で、わからないことは、
質問しましょう。

あなたの信頼できる人に横にすわってもらい、
会議の内容を、
わかりやすく説明してもらいましょう。



「個別支援会議」に出席しているほかの人の意見を、
しっかりと聞くことも大切です。

5. さあ あなたの「個別支援計画」を作りましょう！

あなたの「個別支援計画」をつくるために、

「練習シート」を使って

あなたが、

したいこと、知りたいこと、

困っていること、手伝ってほしいこと などを書いてみましょう！

わからないことは、

あなたが 信頼する人に説明してもらい 手伝ってもらいましょう！

練習シートの使い方

1. まず、テーマを考えます。
何をしたいですか？あなたの
希望を書きましょう。

2. テーマにあう絵を
かいたり、写真を貼つ
たりして、イメージを
ふくらませましょう。

3. テーマについて、
わかっていること、
し
知りたいことなどを
書き出しましょう。

4. テーマにあげた
希望を実現するため
に、まず、何から始め
ますか？

5. テーマにあげた
希望を実現するた
めに、どんな手伝い
がりますか？

6. テーマにあげた
希望を実現するため
に、誰に、手伝って
もらいますか？

「個別支援計画表」に書き写しましょう！

「練習シート」1

どこに
す
住むか

あなたの希望

あなたの希望は?
え
絵や写真を
は
ここに貼りましょう!



わかっていること、知っていること

わからぬこと、知りたいこと

① まず、なにからはじめますか?

② なにを、てつだってほしいですか?

③ だれに、てつだってほしいですか?

「練習シート」2

どこで
はたら
働くか

あなたの希望

あなたの希望は?
え、
絵や写真を
は、
ここに貼りましょう!



わかっていること、知っていること

わからぬこと、知りたいこと

① まず、なにからはじめますか?

② なに、てつだ
何を、手伝ってほしいですか?

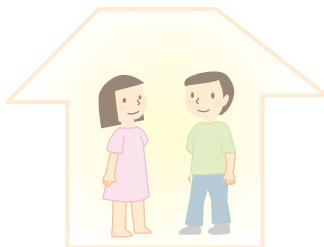
③ だれ
誰に、てつだ
手伝ってほしいですか?

「練習シート」3

だれ
誰と住むか

あなたの希望

あなたの希望は?
え
絵や写真を
は
ここに貼りましょう!



わかっていること、知っていること

わからぬこと、知りたいこと

① まず、なにからはじめますか?

② なにを、てつたってほしいですか?

③ だれに、てつたってほしいですか?

「練習シート」4

なに
何をして
たの
楽しむか

あなたの希望

あなたの希望は?
え しゃしん
絵や写真を
は ここに貼りましょう!



わかっていること、知っていること

わからぬこと、知りたいこと

① まず、なにからはじめますか?

② なにを、てつだ
手伝ってほしいですか?

③ だれに、てつだ
手伝ってほしいですか?

「練習シート」5

ずっと先、
どんな
せいかつ
生活をするか

あなたの希望

あなたの希望は?
え 絵や写真を
は ここに貼りましょう!



わかっていること、知っていること

わからぬこと、知りたいこと

① まず、^{なに}何からはじめますか?

② ^{なに}何を、^{てつだ}手伝ってほしいですか?

③ ^{だれ}誰に、^{てつだ}手伝ってほしいですか?

「練習シート」6 ~あなたのテーマを考えましょう

	あなたの希望
あなたの希望は? 絵や写真を ここに貼りましょう!	わかっていること、知っていること _____
	わからないこと、知りたいこと _____

- ① まず、なにからはじめますか?
- ② なにを、てつだってほしいですか?
- ③ だれに、てつだってほしいですか?

こべつしえんけいかくひょう
個別支援計画表

～練習シートで考えたことを、個別支援計画表に書いてみましょう！～

きぼうせいかつ
1. あなたの希望する生活

--

じつけん
2. いつまでに、実現するか

いますぐ	さき ちょっと先（ ヶ月後ぐらい）	さき ずっと先（ 年後ぐらい）
------	-------------------------	-----------------------

ぐたいてきないよう
3. 具体的な内容

① してみたいこと 困っていること 知りたいこと	② てつた 手伝って ほしいこと	③ だれ 誰に手伝って もらうか	④ サービス内容や、 ないよう かいすう 回数など	⑤ 順番

この計画を作った日 平成 年 月 日

この計画を作った人 あなたの名前 手伝った人の名前

～支援者の方へ～

- ・本冊子の「練習シート」、「個別支援計画表」は、次のように使います。
- ・まず、「練習シート」1～6を使って、テーマごとに入所者の希望を聞いてください。イメージを膨らませるために、わかりやすい資料を用意するようしてください。
- ・「練習シート」1～5は、すべて聴き取る必要はありません。一人ひとりの希望に応じ、関心のあるテーマから始めてください。1～5以外のテーマがあれば、それも聞いてください。
- ・「練習シート」ができたら、
 - 1、それぞれのシートの内容を「個別支援計画表」へ、①②③の項目別に転記します。
 - 2、④については、本人の希望に応じた具体的なサービス内容をさがし、伝えるのは支援者の役割です。本人にていねいに説明し、使えるサービスを具体的に示してください。
 - 3、⑤何から始めるか（順番）は、「個別支援会議」で本人と関係者とで話し合って決めていきます。
- ・ここで、改めて足りない項目があつたら、再度本人に確認し点検してください。
- ・最後に、本人に完成した表を説明し、確認します。
- ・完成した「個別支援計画表」は、本人を中心に「個別支援会議」で話し合ってください。
- ・関係者を入れての「個別支援会議」を、いきなり開催するのは難しいかもしれません。しかし、まずは、施設内の本人に関わるスタッフが集まるなど本人を中心とした会議を開催し、地域の関係者も含めた「個別支援会議」に進めていってほしいものです。
- ・だれしも、夢や希望、やってみたいことはあるものです。本人は、これまでの経験から夢や希望をあきらめたり、言えなくなっているかもしれません。
- ・初めはなかなかうまくいかないかも知れませんが、ていねいに本人の思いを引き出してください。
- ・うまくいかないときは、ピアカウンセラーに協力してもらうのも、一つの方法です。
- ・きっと、思った以上に、本人の思いに新たな発見があることでしょう。
- ・最後に・・・、「個別支援計画表」に書かれた夢や希望が一歩一歩実現し、本人の地域移行の過程を見守ることが、支援者にとっても夢の実現になっていくにちがいありません。

おおさかひちいきいこうすいしんしあくていけんどういいんかい
大阪府地域移行推進指針策定検討委員会

ちいきいこう りょうしゃさきょうぶかい
「地域移行 利用者作業部会」

作業部会員氏名		
作業部会員	小野口	洋子
	草野	季司
	中山	千秋
	橋本	千恵子
オブザーバー	中多	百合子
	野村	信久

イラスト 武井 陽子



おおさかふちいきいこうすいしんしんさくていけんとういいんかい
大阪府地域移行推進指針策定検討委員会「地域移行 利用者作業部会」

平成 20 年 3 月発行

事務局 大阪府障がい者自立相談支援センター 地域支援課

〒558-0001 大阪市住吉区大領 3 丁目 2-36 障がい者医療・リハビリテーションセンター内
TEL 06-6692-5261 FAX 06-6692-3981